

令和2年度 神河町商工会 「経営発達支援計画」 事業実施評価表

	指針別項目・事業	年度目標	実施結果	評価結果	委員評価・意見など
<b>I. 経営発達支援事業の内容</b>					
1. 地域の経済動向調査に関すること	神河町の地域動向分析	年1回	年1回	A	他の商工会の事例ではあるが、経済動向調査に基づいて、中小企業診断士が「まとめ」のコメントを四半期ごとに作成し、ホームページで公開しているので、参考にして頂き、より充実した内容で来年度も目標達成のために取り組んでほしい。
	兵庫県景気動向指標の把握	年4回	年4回		
	景気動向調査レポート集約	年4回	年4回		
	商工会HPでの公開	年2回	年4回		
2. 経営状況の分析に関すること	相談分析件数	2件	6件	A	経営状況分析についても、当初の目標を概ね達成出来ており特に問題はない。 事業承継に対する理解を深めて頂く機会としては、事業継続支援事業（事業承継補助金）の制度を積極的に活用し、採択者には事業承継セミナーで話して頂ける機会を設けるなど、新たな取組みを行い、来年度も目標達成を期待したい。
	セミナー開催件数	3回	3回		
	申請分析件数	17件	14件		
3. 事業計画策定支援に関すること	セミナー参加者	15名	14名	B	セミナーの中に補助金の説明を入れて事業計画策定数の目標を達成するように内容を工夫する必要がある。
	事業計画計画	10件	1件		
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	フォローアップ対象事業者数	10者	13者	B	小規模事業者持続化補助金は今後も実施される予定であり、町内の小規模事業者に浸透していることから今後も支援を行って頂きたい。 また、採択後のフォローアップも継続的に支援を行い売上・利益の向上に繋げて頂きたい。
	上記のうち、売上増加等目標達成者数	2者	0者		
	利益率3%以上増加の事業者数	2者	0者		
	職員による巡回訪問延件数	40回	65回		
5. 需要動向調査に関すること	消費者アンケート調査実施	2者	1者	C	コロナ禍で対面でのアンケート調査は難しいと思うが感染症対策を講じながら事業拡大に繋がるアンケート調査の実施に取り組んで頂きたい。
	展示会でのアンケート調査実施	2者	0者		
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	展示即売会等出展支援	2者	1者	C	これから新型コロナウイルス感染状況の悪化により4波、5波が来ることが想定されるため、出展の開催方法を検討し、行政等関係機関と連携しながら支援の継続を期待する。
	支援先の売上増加率（対前年比）	102%	100%		
	展示会等出展支援	2者	0者		
	新規取引先開拓数	4件	0件		
<b>II. 地域経済の活性化に資する取り組み</b>					
1. 地域経済の活性化に資する取組	かみかわお仕事ナビ活用推進		9件	B	地域経済の活性化、維持を第一に各種団体と連携しながら小規模事業者の支援を期待する。 商品券の発行により自社の販路開拓へとつなげていくための支援を期待する。
	地域資源活用PR事業		-		
	かみかわハートフル商品券事業の活用		1者		
<b>III. 支援力向上のための取り組み</b>					
1. 支援ノウハウ等の情報交換に関すること	金融機関担当者による職員研修の実施	1回	2回	A	全体的に積極的に取り組まれていることが確認出来る為、次年度以降も、引き続き継続して頂きたい。
	職員の資質向上を図る研修会	1回	1回		
	専門家派遣等による連携		40件		
	中播磨地区商工会との連携	3回以上	6回		
	(株)日本政策金融公庫姫路支店との連携	1回	0回		
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること	OJT（専門家同行により支援力向上）	随時同行	40回	A	全体的に積極的に取り組まれていることが確認出来る為、次年度以降も、引き続き継続して頂きたい。
	Off-JT兵庫県商工会連合会研修会参加	2回以上	13回		
	中小企業大学校研修参加	随時参加	2回		
	経営指導員等WEB研修活用	随時参加	随時参加		
	支援先出展商談会時職員同行	随時同行	-		
組織内支援会議	月1回	12回			
総括的評価内容	新型コロナウイルスの影響により、イベントを通じた支援が出来ない中で積極的に取り組まれていることが確認出来た。 令和3年度も、コロナ禍の中ではあるが、当初の目標達成に向けて、取り組んでいただきたい。				

A：目標を十分達成している B：目標を概ね達成している C：目標を半分程度しか達成できていない D：目標をほとんど達成できていない